

教 科 名	家庭科	週時間数	1	学 年	2
使 用 教 科 書 及 び 副 教 材 等	「技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生」 (開隆堂)				

		観 点	評 価 規 準				評 価 方 法				
評 価	① 知識・技能	家庭の基本的な機能について理解し、生活の自立に必要な衣食住や家族の生活などに関する基礎的・基本的な知識・技能を身に付けている。				発表、チャイム着席 持ち物 授業態度 提出物					
	②思考・判断・表現	家族・家庭や地域の生活の中から問題を見出して課題を設定し、その解決を目指し、これからの生活を展望して工夫し創造している。				プリントの記述内容 作品の工夫					
	③主体的に取り組む態度	衣食住や家族の生活などに関する知識・技能を身に付け、家族や地域の人々と協働して生活を工夫し創造し、主体的に実践しようとしている。				定期テスト 技能テスト 作品の技能 実習の持ち物、実習態度					
家庭学習における教科からのアドバイス等											
① 積極的に発表、チャイム前に着席、持ち物は自分の物を持ってくる。提出物も確実に。											
② プリントにはなるべく多く、詳しく書く。作品にはこだわって工夫する。											
③ テストは主に家庭科プリントから出題。技能テストは評価のポイントを授業で聞いておく。											
・ 各観点の比率……態度：思考判断表現：知識技能＝1：1：2											
・ 1・2学期は家庭科としての評定、3学期は1年間の技家総合の評定											
指 導 計 画											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
・衣服の働きを考えよう ・ガイダンス				・生活を豊かにするための工夫をしよう ・衣服の手入れをしよう ・必要な衣服を選択しよう ・衣服の計画的な活用方法を考えよう				・生活を豊かにするための工夫をしよう ・住まいの安全について考えよう ・住まいの役割と住まい方を考えよう ・よりよい住生活を目指して ・健康で快適な室内環境を工夫しよう ・災害に備えた住まい方について考えよう			
・T.P.O.を踏まえた自分らしい着方を工夫しよう											